

様式

委員会規則第3条第1項に基づく届出書

平成30年4月20日

1. 執行機関の別	1: 都道府県知事・市区町村長等
	<input type="radio"/> 知事 <input checked="" type="radio"/> 市区町村長等
2. 都道府県名	三重県
3. 市区町村名	木曾岬町
4. 届出番号	2
5. 独自利用事務の事例番号	65-1
6. 届出書を公表しているウェブページのアドレス	http://www.town.kisosaki.lg.jp/contents_detail.php?co=kak&frmId=1190

執行機関名 木曾岬町長

ひとり親等の医療費助成に関する事務

1. 準ずる法定事務の名称と趣旨又は目的の内容等

	(1) 法定事務	(2) 独自利用事務
① 事務の名称	母子及び父子並びに寡婦福祉法による給付金の支給に関する事務であつて主務省令で定めるもの	木曾岬町福祉医療費の助成に関する条例(平成13年条例第13号)による医療費の助成に関する事務であつて規則で定めるもの(ひとり親等の医療費助成)
② 番号法別表第1の項	45	
③ 番号法別表第2の項	65	
④ 番号法第9条第2項に基づき定める条例の名称及び①の該当部分		行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例(平成27年9月18日条例第22号)別表第1 木曾岬町福祉医療費の助成に関する条例(平成13年条例第13号)による医療費の助成に関する事務であつて規則で定めるもの
⑤ 事務の趣旨又は目的が規定されている箇所	母子及び父子並びに寡婦福祉法(昭和三十九年七月一日法律第百二十九号)第1条、2条、3条	木曾岬町福祉医療費の助成に関する条例(平成13年7月4日条例第13号)第1条
⑥ 事務の趣旨又は目的	第一条 この法律は、母子家庭等及び寡婦の福祉に関する原理を明らかにするとともに、母子家庭等及び寡婦に対し、その生活の安定と向上のために必要な措置を講じ、もつて母子家庭等及び寡婦の福祉を図ることを目的とする。 第二条 全て母子家庭等には、児童が、その置かれている環境にかかわらず、心身ともに健やかに育成されるために必要な諸条件と、その母子家庭の母及び父子家庭の父の健康で文化的な生活とが保障されるものとする。	第1条 この条例は、障がい者、一人親家庭等の母又は父及び児童並びに子どもの医療費の一部を助成することにより、これらの者の保健の向上に寄与し、もつて福祉の増進を図ることを目的とする。
⑦ 独自利用事務の関連規範		木曾岬町福祉医療費の助成に関する条例(平成13年7月4日条例第13号) 木曾岬町福祉医療費の助成に関する条例施行規則(平成13年7月4日規則第18号)